

宮城県感染症発生動向調査情報

令和04年12月22日発行

2022.12.12 ~ 2022.12.18 - 第50週 -

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	第47週	第48週	第49週	第50週
水痘			2			5	7	262				
			0.29			0.19	0.12					
流行性耳下腺炎							0	74				
							0.00					
感染性胃腸炎	13	17	22	15		106	173	10,356	◎	◎	◎	◎
	3.25	1.70	3.14	1.88		3.93	2.98					
手足口病	2	9				2	13	5,108				
	0.50	0.90				0.07	0.22					
伝染性紅斑							0	48				
							0.00					
突発性発しん	2		1	2	1	11	17	1,101				
	0.50		0.14	0.25	0.50	0.41	0.29					
ヘルパンギーナ							0	820				
							0.00					
インフルエンザ	4	5	2	3	2	12	28	136	○	レ		○
	0.57	0.31	0.18	0.23	0.50	0.27	0.29					
咽頭結膜熱			5			8	13	304				
			0.71			0.30	0.22					
流行性角結膜炎							0	82				
							0.00					
急性出血性結膜炎							0	1				
							0.00					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	3				5	9	567				
	0.25	0.30				0.19	0.16					
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0	5				
							0.00					
無菌性髄膜炎							0	2				
							0.00					
マイコプラズマ肺炎			1				1	30				
			0.50				0.08					
クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0	0				
							0.00					
RSウイルス感染症	21	9	4	9		43	86	1,711	◎	◎	◎	◎
	5.25	0.90	0.57	1.13		1.59	1.48					
感染症胃腸炎(ロタウイルス)							0	1				
							0.00					
拡張 疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)											
	川崎病											
	不明発疹症					2						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 1例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))
仙台管内 男性1名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: レジオネラ症
仙台管内 男性1名

5類感染症: アメーバ赤痢
仙台管内 男性1名
カルバペネム耐性腸内細菌感染症
仙南管内 女性1名(第49週, *Enterobacter cloacae*)
仙台管内 女性1名(*Enterobacter cloacae*)
クロイツフェルト・ヤコブ病
仙台管内 男性1名
劇症型溶血性レンサ球菌感染症
仙台管内 男性1名
梅毒
仙台管内 男性1名, 女性2名
バンコマイシン耐性腸球菌感染症
仙台管内 男性1名

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症(患者総数)
宮城県(仙台市を除く) 13,016名
仙台市 11,807名

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

新型コロナウイルス感染症患者より
石巻管内 第50週採取分 SARS-CoV-2 5件
気仙沼管内 第50週採取分 SARS-CoV-2 11件
呼吸器感染症患者より
気仙沼管内 第49週採取分 ライノウイルス 1件
インフルエンザ患者より
気仙沼管内 第49週採取分 インフルエンザウイルスAH3 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定 報 告		
	第47週採取分	中 間 報 告	第49週採取分
RSウイルス	(11.21~11.27)	(11.28~12.4)	(12.5~12.11)
	2件	1件	0件
単純ヘルペスウイルス	0件	1件	0件

4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症】

県内の最近の動向を1週間あたりの推移で見ると第48週23,107名、第49週23,912名、第50週24,823名となり、やや増加しています。国内の状況としては12月21日に20万6943人となり、国内の感染者が20万人を超えたのは今年8月25日以来です。県は、令和5年1月16日までを期限として「みやぎ医療ひっ迫危機宣言」を発令しています。現在、医療のひっ迫が深刻な状況となっており、救急患者の搬送困難事例も増加しています。医療機関の負荷軽減のため、検査キットを利用するほか、夜間や休日を受診する場合や救急車を呼ぶか迷う場合には各種相談ダイヤルへご連絡ください。宣言内容の詳細については、下記URLをご参照ください。
<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/index.html>

【インフルエンザ】

県内では第42週から連続して患者が報告されています。集団発生の確認など流行の兆しはみられませんが、今週は2020年第11週以降初めて、仙台市を含む県内全ての保健所管内において患者の報告がありました。また、仙台管内でインフルエンザによる入院報告が1例ありました。過去2年間流行はありませんでしたが、全国的にも増加傾向にあり、今年は流行が予想されます。学校は冬季休業に入りますが、年末年始は外出の機会が増えますので、新型コロナウイルス感染症対策と併せて基本的な感染対策の徹底に努めてください。

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

警報・注意報の発令はありません。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)
電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362
HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

